



常陸太田市
議会だより
Hitachiota city council

常陸太田市議会

No. 168

令和4年5月25日号



主 な 内 容

- 施政方針 2~3
- 賛否一覧 4~5
- 議案質疑 6
- 一般質問 7~9
- 常任委員会 10~11
- 予算特別委員会 12
- 議員定数検討特別委員会 13



川又 照雄 議長

議長あいさつ

令和4年度の「常陸太田市議会だより」の発行にあたり議会を代表してごあいさつを申し上げます。

現在、日本のみならず世界中で、長期にわたって新型コロナウイルス感染症の感染拡大の波が繰り返されており、再拡大の懸念や地域経済への影響などさまざまな困難な課題に直面しています。また、市内においては、加速する少子・高齢化や年々激甚化している自然災害、また、コロナ禍を機に経済や教育など急速にICT技術の導入などによるさまざまな

な課題があります。市民一人ひとりが将来に夢と希望を描けるような、郷土を築くことが我々の使命であります。市議会といたしましても、議会が持つ監視機能を十分に果たし、市の施策を検証していくとともに、市民の皆様の声に真摯に耳を傾け、公正かつ円滑な議会運営に全力を尽くしてまいります。市民の皆さまにおかれましては、今後とも市議会に対する格別のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第1回臨時会・第2回定例会

■市政運営の基本方針

新年度は、本市において第6次総合計画の後期基本計画がスタートする年となります。本計画に位置付けた重点施策及び第2期の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」や「少子化・人口減少対策アクションプラン」に位置付けた具体的な施策を着実に進めるとともに、「安全安心なまちづくり」・「健康で快適な市民生活の実現」・「少子化・人口減少対策」・「活力ある産業づくり」の4つの項目について、重点的に取り組んでまいります。

また、国の基本方針である「カーボンニュートラル」及び「デジタル化」さらに「SDGs」の目指す17の取り組み等について、各種施策に関連付け、時流を先取りした市政の展開を図ってまいります。コロナ禍におきましても、市の

業務が滞ることなく、持続的に質の高いサービスの提供できるよう、行政におけるデジタル化の構築を進めるとともに、公共施設マネジメントを推進し、時代に即した取り組みを進めてまいります。

さらに、大久保前市長から引き継ぎました「東部土地区画整理事業」「市道0139号線真弓トンネル」「新総合体育館建設」の3つのプロジェクトを着実に推進するとともに、「ふるさと常陸太田」の発展のために、市民の声に耳を傾け、積極果敢に挑戦をしながら、将来にわたり持続可能なまちとして、次世代に承継できるような施策の展開を図ってまいります。

施政方針を述べる
宮田達夫市長

■提案理由説明（要旨）

第1回臨時会（2月10日）の提出議案は、専決処分の承認2件、公平委員会の廃止1件、一般会計補正予算1件であります。

また、第2回定例会（3月3日から22日）の提出議案は、条例の制定2件、条例の一部改正6件、条例の廃止1件、関係条例の整備等2件、工事等委託契約の変更契約1件、市道路線の廃止・変更・認定それぞれ1件、令和3年度補正予算5件、令和4年度当初予算8件、合わせて28件でございます。

なお会期中に、補正予算や副市長、農業委員会委員及び公平委員会委員の人事案件など25件を追加提案する予定でございます。



令和4年 第2回定例会

令和4年度予算総額

430億7,533万3千円

■令和4年度予算の概要

令和4年度一般会計予算は、対前年比0.1%増の247億7,000万円で、特別会計、公営企業会計を合わせると前年度比1.0%増の430億7,533万3千円となります。

— 令和4年度の一般会計主要事業 —

令和4年度の主な事業を紹介します。

安全安心なまちづくり

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業…………… 1億5,232万2千円
3回目となる追加接種及び未接種の方への1・2回目接種並びに小児への接種が円滑に実施できるよう接種体制を整える。
- 災害危険区域の解消…………… 1億3,356万3千円
土砂災害や法面崩落、集中豪雨等による想定外の災害に備え、急傾斜地及び道路路面の強化並びに河川の適正な維持管理を行う。



新型コロナウイルスワクチン接種

健康で快適な市民生活の実現



新体育館アリーナのイメージ

- 健診・検診事業の実施・がん検診の一部無料化…………… 7,832万6千円
生活習慣病予防健診や各種がん検診を実施し、生活習慣病の事前予防及び早期発見を図る。
- 運動広場や施設の充実…………… 2億870万8千円
市スポーツ推進計画に基づき、市のスポーツ活動の拠点として、新体育館建設をメインに山吹運動公園を整備するとともに、各運動施設をリニューアルする。

少子化人口減少対策

- 妊娠・出産、子育て支援事業…………… 5億5,794万5千円
結婚から妊娠、出産まで切れ目のない子育て世帯への負担軽減等の支援を引き続き実施。
- 東部土地区画整理、商業施設等誘致事業…………… 5億7,860万1千円
安心して働くことができる環境整備として、東部土地区画整理事業等への企業誘致に積極的に取り組む。



子育て相談風景

活力ある産業づくり



耕作放棄地の再生

- 地域の担い手である商工事業者等への支援の実施…………… 5,960万円
市内企業が実施する販路拡大や経営革新等の取り組みを支援し、競争力強化及び地域産業の活性化を図る。
- 耕作放棄地の再生、鳥獣対策、森林整備等への補助の実施 …… 2億4,217万5千円
国・県の各種補助制度を活用しながら、農林畜産業の振興と農村環境の保全を図る。

第1回臨時会・第2回定例会 賛否一覧

△全員賛成で可決した議案▽

議案名		付託委員会	議決結果
△第1回臨時会▽			
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度常陸太田市一般会計補正予算（第10号））	本会議	原案承認
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度常陸太田市一般会計補正予算（第11号））	本会議	原案承認
議案第1号	常陸太田市及び一部事務組合公平委員会の廃止について	本会議	原案可決
議案第2号	令和3年度常陸太田市一般会計補正予算（第12号）について	本会議	原案可決
△第2回定例会▽			
議案第3号	常陸太田市カーボンニュートラル推進基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について	文教民生	原案可決
議案第4号	常陸太田市公平委員会設置条例の制定について	総務	原案可決
議案第5号	常陸太田市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	総務	原案可決
議案第6号	常陸太田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	総務	原案可決
議案第9号	常陸太田市西金砂そばの郷、西金砂湯けむりの郷及び物産センターこめ工房の設置及び管理に関する条例の一部改正について	産業建設	原案可決
議案第10号	常陸太田市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	産業建設	原案可決
議案第11号	行政手続における押印の見直しに伴う関係条例の整備について	総務	原案可決
議案第12号	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について	総務	原案可決
議案第13号	常陸太田市高倉交流センターの設置及び管理に関する条例の廃止について	文教民生	原案可決
議案第14号	市道0139号線工事等委託契約の一部変更について	産業建設	原案可決
議案第15号	常陸太田市道路線の廃止について	産業建設	原案可決
議案第16号	常陸太田市道路線の変更について	産業建設	原案可決
議案第17号	常陸太田市道路線の認定について	産業建設	原案可決
議案第18号	令和3年度常陸太田市一般会計補正予算（第13号）について	総務	原案可決
議案第19号	令和3年度常陸太田市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	文教民生	原案可決
議案第20号	令和3年度常陸太田市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	文教民生	原案可決

△賛否の分かれた議案▽

議 案 名	付託 委員会	審査結果	議決結果															
議案第7号	総務	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第8号	文教民生	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第23号	予算特別	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第25号	予算特別	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第26号	予算特別	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提案第2号	本会議	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※議長の表決権…過半数議決の場合、議長には表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数の場合、可決が否決が決定することができる採決権が認められています。

【○…賛成 ×…反対 欠…欠席】

議案第21号	令和3年度常陸太田市水道事業会計補正予算(第2号)について	産業建設	原案可決
議案第22号	令和3年度常陸太田市下水道事業等会計補正予算(第2号)について	産業建設	原案可決
議案第24号	令和4年度常陸太田市国民健康保険特別会計予算について	予算特別	原案可決
議案第27号	令和4年度常陸太田市水道事業会計予算について	予算特別	原案可決
議案第28号	令和4年度常陸太田市工業用水道事業会計予算について	予算特別	原案可決
議案第29号	令和4年度常陸太田市簡易水道事業会計予算について	予算特別	原案可決
議案第30号	令和4年度常陸太田市下水道事業等会計予算について	予算特別	原案可決
議案第31号	常陸太田市西金砂そばの郷及び西金砂湯けむりの郷に係る指定管理者の指定について	本会議	原案可決
議案第32号	令和4年度常陸太田市一般会計補正予算(第1号)について	本会議	原案可決
議案第33号	常陸太田市副市長の選任について	本会議	原案同意
議案第34号〜36号	常陸太田市公平委員会委員の選任について	本会議	原案同意
議案第37号〜55号	常陸太田市農業委員会委員の任命について	本会議	原案同意
議員提案第1号	ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議について	本会議	原案可決
所管事務調査及び閉会中の継続調査について			

議 案 質 疑

議案質疑とは、本会議での議案の説明だけではわからないことを質問する行為のことです。

議案第8号 常陸太田市国民健康保険税条例の一部改正について

(全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律が令和3年6月11日に公布され、その一部が令和4年4月1日から施行されること及び国民健康保険税の賦課方式等を改正することに伴い、本条例の一部改正を行うもの)

問1

改正後の税率における被保険者負担への影響及びそれぞれの税額の負担軽減について伺いたい。

答1

改正後の税率における被保険者負担への影響については、令和4年度の税率改正において急激な負担増とならないよう、3年間の激変緩和措置を行うこととしている。これにより、基金活用がなくなる令和7年度から本則課税を予定しているが、令和3年度本算定ベースでの試算による被保険者の負担状況については、基金を活用して均等割を2分の1に軽減する令和4年度では、令和3年度に比べ全体の17.3%が増額世帯となり、全体の82.3%が減額世帯となる。次に、基金の活用がなくなる令和7年度については、令和3年度に比べ全体の80.3%が増額世帯となり、全体の19.3%が減額世帯となる。令和4年度と令和7年度を比べると、激変緩和措置を講じなかった場合、当初から約8割の世帯で課税額が増額となるところであるが、緩和措置により増額する世帯は約2割となる。



議案第18号 令和3年度常陸太田市一般会計補正予算(第13号)について

(一般会計歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ7億5,390万6千円を減額し、総額を262億8,622万円とするもの)

問1

原子力防災訓練運営支援業務委託料について、支出となった業務内容について伺いたい。

答1

支出となった業務内容については、中止した訓練に係る事前の運営支援である。避難訓練実施計画の作成、参加住民等に対する事前説明会の準備及び資料の作成並びに説明会のときの運営支援、訓練当日のシナリオの作成、職員の配置案の作成、訓練当日に使用予定であった資機材の調達などである。



原子力防災訓練 (H31)

問2

埋蔵文化財調査業務委託料の報告書について、どのようなものがいつ出来上がったのか伺いたい。



J T 跡地発掘調査

答2

埋蔵文化財調査報告書については、令和2年度に実施をしたJT跡地発掘調査の「文化財保護法」に基づく調査報告書であり、発掘調査を請け負った(株)勾玉工房に令和3年5月1日から令和4年3月1日までの工期で業務を委託したものである。報告書は令和4年3月1日に納品されたところであり、内容は発掘により出土した遺構や遺物の種類や時期などについて、写真や図などを含めて詳細にまとめた報告書となっている。体裁としてはA4判フルカラー115ページである。



藤田 謙二
議員

問1

県内において公共施設へのネーミングライツの導入が進んできている中、本市でも施設の維持管理費の負担軽減につながるべく、話題性の向上や注目度アップを試みてはと考えるが、導入についての所見を伺いたい。

答1

企画部長 施設の維持管理に係る新たな財源確保の手法として、またイメージ戦略の観点から有効であると認識し

問2

公共施設や市道等にネーミングライツの導入を健康寿命の延伸に向け力を注ぐべく取り組みは

問2

人生100年時代を迎えようとする今、社会の活力を維持・向上しつつ、持続可能な社会保障を実現していく観点からも健康寿命の延伸を図ることが大切であると感ずるが、今後更に力を注ぐべく取り組みについて伺いたい。

答2

保健福祉部長 令和4年度から、がん検診の受診率向上と早期発見を目指し、65歳以上の方を対象に、肺がん検診・

胃がん検診・大腸がん検診の自己負担金の無料化を予定している。また高齢者の健康状態を総合的に把握し、フレイル予防を重点的に進めていくために、専任の保健師を配置し専門部署を設けるなど組織の強化を図りながら、健診結果に基づく個別保健指導や地域での健康教室等を、関係機関と連携して一体的に進めていくなど、元気で長生きされる高齢者を一人でも多く増やす取り組みに力を注いでまいりたい。



森山 一政
議員

問1

公共施設の総合管理計画について、西山研修所の賃借契約、建物の修繕費及び指定管理料決算状況等について伺いたい。

答1

教育部長 土地の賃借にについては、(公財)徳川ミュージアムとの契約で茨城県が所管していた時の契約を引き継いだ内容で、平成25年4月1日から令和26年3月31日まで31年間の契

問1

公共施設の総合管理計画における西山研修所の管理は

約である。借地料は年間88万円

で、契約解除の条件は地上物件の収去、建物基礎地下埋設部の原状回復をして植林し返還することとなっているが、地上物件の収去に期日を要した場合は、返還日までの賃借料を徳川ミュージアムに支払う内容となっている。

市が直接行った修繕費等については、茨城県から移管を受けた平成25年度から令和3年度までの9年間で、合計5443万6611

円で、給水管改修、空調設備修繕、温水ボイラー取替工事、新館浴室

修繕工事、高圧ケーブル改修工事、新館外壁補修工事等である。

指定管理料については、平成30年度から令和4年度までで総額は2億6552万円であり、年度別にする平成30年度は12月から1700万円、令和元年度から4年度までは各年6213万円である。

指定管理者の決算状況について

は、平成30年度は68万2144円の黒字、令和元年度は40万6644円の赤字、令和2年度は207万157円の赤字となっており、令和元年度及び令和2年度については新型コロナウイルス感染症対策として、休館や利用人数の制限を行ったこと等が影響しているものと考えられる。

【森山 一政 議員 質問事項】

- 公共施設の総合管理計画について

【藤田 謙二 議員 質問事項】

- 観光の振興について
- 公共施設等の適正な管理運営について
- 健康で快適な市民生活の実現について



一則 議員
諏訪

問1 新たな事業展開や高齢化に悩む事業者に対する新たな支援策の検討について伺いたい。

答1 商工観光部長 来年度より、革新的な事業にチャレンジする事業者に対する支援を拡充し、商工会と連携した革新チャレンジ補助として新製品開発などに意欲的に取り組む企業に対する補助金を拡充し、中小企業のEC（イーコマース）サイト構築やキャッシュレス決済システム導

問1 コロナ禍における新たな事業展開や支援策は
問2 実効性のあるDX（デジタルトランスフォーメーション）を

入など市内企業におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）を促進するための補助を新たに創設していく。更には、産業活性化コーディネート者を配置し、市内企業における異業種間のコラボレーションや既存の商品の新たな売り先の開拓・パッケージの工夫、商品のブラッシュアップなどのアドバイスを行うことにより新規顧客の開拓を後押しする一方で、高齢化や後継者問題等を抱える事業者に対しては、市内中小

問2 実効性のある身近なところからDXへと取り組むべきと考えるが、市の考えを伺いたい。

答2 商工観光部長 商工会の支援を通じ、補助事業を

積極的に活用しようとする事業者がある一方で、企業体力が弱く小さな経営改善から取り組みたいと考える事業者にとって、国の補助は補助額が大きいものの、申請にハードルが高いという状況である。市補助は国補助と比べ補助額は少額であるが、申請しやすい形として、市内事業者にとって身近な経営改善の取り組みを支援することにより、中小企業の成長にむけた、新たなチャレンジを促進していく。



晶邦 議員
平山

問1 政府は2020年10月パリ協定に沿って、2050年までに、温室効果ガスの排出量をゼロにするカーボンニュートラルを目指すと言った。将来の世代も、安心して暮らせる持続可能な社会をつくるためには、今からカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けて取り組む必要がある。カーボンニュートラルの実現に向けての

本市の取り組みを伺いたい。

問1 本市のカーボンニュートラルの取り組みは

答1 市民生活部長 市役所においては、「地球温暖化実行計画」の策定を進めており、市公共施設の温室効果ガス排出量を2030年度までに削減する目標の設定や、事務事業に使用する電気、ガス、燃料等に生ずる温室効果ガス排出量削減を取りまとめている。具体的には、省エネルギー機器の導入、公用車更新時の電気自動車やハイブリット車の導入、各施設の照明

のLED化、新たに建設する建物への太陽光発電施設の導入などを計画していく。また、本市の二酸化炭素の吸収については、本市が持つ森林の役割が大きいと考えている。常陸太田市の山林面積は、県内市町村の中でも多くの面積を有していることから、本県の二酸化炭素の吸収に大きく貢献している。その中において、本市が有する市有林は約774haあり、その適正な

管理が二酸化炭素を吸収するうえで重要となることから、間伐や皆伐後の再造林など、森林資源の持続的循環を計画的に進める必要があると考えている。市内の森林所有者に対して、二酸化炭素の吸収には、「森林の適正な管理が必要である」と意識啓発を図ってまいりたい。カーボンニュートラル実現に向けた推進事業や意識啓発事業をさらに進める。

【平山 晶邦 議員 質問事項】

- 常陸太田市のカーボンニュートラルの取り組みについて
- GIGAスクール構想におけるICT教育について

【諏訪 一則 議員 質問事項】

- コロナ禍における地域経済の維持・活性化について



深谷 渉
議員

問1

新年度から新たに大規模な「みねやま」・「かなさごう」の2つの児童クラブが開所するが、市内各児童クラブが一定水準の質を確保できるよう施設設備の確保、職員のスキル向上の対策について伺いたい。

答1

保健福祉部長 新年度開所する2つの児童クラブも、運営基準で定めている児童1人あたり1.65㎡の専用品積に

問2

放課後児童クラブの一定水準の質の確保について
「おくやみ窓口」の今後の取り組みについて

加え、コロナ禍による密集の回避が図られる面積を確保している。人的配置は、児童が統合による環境の変化に不安を感じないよう

に、統合前の職員を可能な限り統合後のクラブに配置し、ミーティング等を行い万全の態勢を整え、安心して利用できるよう努める。

また、職員の質の確保を図るため、食物アレルギーに関する勉強会の開催や、支援員補助者に対し、県が主催する「支援員認定研修会」

の受講を勧奨するなど、職員のスキルの向上につなげている。

問2

私も提案したおくやみ窓口が、昨年12月に開設し、遺族の方に寄り添った窓口ができたことは大変喜ばしいことである。そこで、現在の課題と今後の取り組みについて伺いたい。

答2

市民生活部長 窓口の場所が、暫定的にロビーの

一部を使用していることから、一階窓口の待合スペースが狭くなっており、お客様にご不便をおかけしている。今後は、マイナンバーカードを使用した「証明書窓口申請受付コーナー」や、空き家を活用した「移住・定住相談窓口」なども含めて、市民の方が利用しやすい動線となるよう、また待合スペースが広く取れるよう、専門家の意見を聴取しながら検討していく。



宇野 隆子
議員

問1

昨年12月、市消防職員から「職員が上司から1年半にわたってパワハラを受けつづけ、心身に不調をきたし療養休暇をとったが、調査や対応が行われていない。被害者を一方的に異動させたのは不当な扱いではないか。相談窓口も機能していない。隠れいも行われている。」と訴えがあった。私は訴えに基づいて調査してきたが、次の点について伺いたい。「パワハラの実態把握と

問2

市消防本部のパワーハラスメント対策を求める
国保税の税率引上げによる均等割の軽減措置は

真相究明がどのようになされたのか」「どのような処分が決定されたのか」「パワハラ予防と徹底した対策について」伺いたい。

答1

消防長 当事者、関係する職員、ほかの職員から聞き取り調査を行った。聞き取りに差異があったので処分審査委員会に調査内容を提出し審査を求めた。「パワハラ」の要素を満たしていないとの上申を受け、消防長が処分を

問2

新年度から国保税の税率引上げにより大幅に課税額が上がる。国は2022年度から、未就学児に係る均等割額の軽減措置をとり、県も多子世帯の軽減策として20歳未満の子どもの人数に応じた交付金措置をとった。本市では未就学児を除く被保険者

答2

保健福祉部長 今回の税率改正において、基金を活用し激変緩和措置を講じることにより、多子世帯への負担軽減も図られる。

【宇野 隆子 議員 質問事項】

- 東海第二原発再稼働問題について
- パワハラメントについて
- 国民健康保険税について
- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 新総合体育館について

【深谷 渉 議員 質問事項】

- DXの推進について
- 18歳成人の対応について
- 放課後児童クラブについて
- おくやみ窓口について
- SDGsの見える化の推進について

総務委員会

総務委員会では、条例の制定1件、条例の一部改正3件、関係条例の整備等2件、補正予算1件、合計7件の審査を行い、付託された7議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第12号 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について

(地方税法等の一部を改正する法律が令和3年3月31日に公布され、その一部が令和4年1月4日から施行されたことに伴い関係条例の整理を行うもの。)

問 指定代理納付者制度と指定納付受託者制度の違いについて伺いたい。

答 指定代理納付者制度とは、クレジットカード会社等が納付者との中間に入り代理納付する制度である。指定納付受託者制度とは、デジタル化を推進するためにスマートフォンアプリ等を利用した決済方法を柔軟に活用することができる環境整備を目的として、地方公共団体の納付に関する事務を行わせることができる仕組みである。

議案第18号 令和3年度常陸太田市一般会計補正予算(第13号)について

(一般会計歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ7億5390万6千円を減額し、総額を262億8622万円とするもの。)

問 森林整備意向調査等委託料1645万円を減額した理由について伺いたい。

答 森林整備意向調査の実施について、当初予算では、森林所有者全員に意向調査票を一般郵便で郵送し、回答が無い方に対し、委託事業者が電話や直接自宅への訪問等により回答を促すこととしていたため人件費がかさむ方法であったが、実施の段階で、意向調査票の郵送を簡易書留で行い、確実に調査票を受け取った方のみ電話や訪問等により回答を促す方法に変更するなどの業務内容の改善と併せて、全体の積算歩掛の見直しを行ったため、委託料が減額となった。

【総務委員会】

委員長 菊池 伸也 委員 茅根 猛
副委員長 深谷 渉 〃 高星 勝幸
委員 後藤 守 〃 平山 晶那

文教民生委員会

文教民生委員会では、条例の制定1件、条例の一部改正1件、条例の廃止1件、補正予算2件、合計5件の審査を行い、4議案を全会一致により原案可決すべきものと決定、1議案を賛成多数により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第3号 常陸太田市カーボンニュートラル推進基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について

(カーボンニュートラルの推進に必要な資金を積み立てるための基金を設置するため、本条例を制定するもの。)

問 今回設置された基金の活用について伺いたい。

答 今回の条例制定の背景として、市内風力発電事業者からご寄付いただいた資金を有効活用するための財源確保を図るもので、設置した基金については事業の推進にご賛同いただける方からの寄付金の受け皿として活用してまいりたい。

議案第19号 令和3年度常陸太田市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について

(国民健康保険特別会計歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ471万3千円を減額し、総額53億3750万2千円とするもの。)

問 令和3年度の特定健診の受診状況について伺いたい。

答 受診者数については、本年度3700人を見込んでいたが3000人程度となる見込みである。また受診率は、2月末概算で43・5%であり、目標55%に対して79%の達成率となっている。

議案第20号 令和3年度常陸太田市介護保険特別会計補正予算(第2号)について

(介護保険特別会計歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ8646万8千円を減額し、総額を61億6576万1千円とするもの。)

問 地域密着型介護サービス給付費5848万円の減額の理由について伺いたい。

答 令和3年4月にデイサービス事業所1か所が廃止されたことやデイサービス利用延件数を6000件と見込んでいたところ、約900件減となったことから減額補正するものである。

【文教民生委員会】

委員長 高木 将 委員 川又 照雄
副委員長 諏訪 一則 〃 深谷 秀峰
委員 宇野 隆子 〃 小室 信隆

産業建設委員会

産業建設委員会では、条例の一部改正2件、工事等委託契約の一部変更1件、市道路線の廃止1件、市道路線の変更1件、市道路線の認定1件、補正予算2件、合計8件の審査を行い、付託された8議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第9号 常陸太田市西金砂そばの郷、西金砂湯けむりの郷及び物産センターこめ工房の設置及び管理に関する条例の一部改正について
(西金砂そばの郷の施設の廃止及び物産センターこめ工房の事業の整理を行うことに伴い、条例の一部改正を行うもの)

問 西金砂そばの郷の4施設が廃止されるが、簡易宿泊施設のこれまでの利用状況について伺いたい。

答 平成8年に設置され利用していたが、平成24年度に管理していたJAが旅館業の廃止届を提出したことにより、宿泊施設としての利用を終え、平成29年以降は施設の利用がなく、施設の老朽化により解体する予定である。

議案第10号 常陸太田市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について
(市営住宅の一部を用途廃止したことに伴い、条例の一部改正を行うもの)

問 市営住宅の募集状況や入居率について伺いたい。

答 申し込みに関しては、定期募集及び随時募集で行っている。入居率については、令和3年度2月末の状況であるが、83.06%となっている。

議案第21号 令和3年度水道事業会計補正予算(第2号)について
(債務負担行為の補正)

問 新型コロナウイルスの影響により資材が入らず、制御盤等の納品ができないとの説明であったが、今後の見通しについて伺いたい。

答 部材不足については、しばらく調達が困難な状況が続くと見込まれ、具体的な納品予定は示せない状況であるが、今回の瑞電浄水場ポンプ設備更新工事は、老朽化による保全的な更新をするためのものであり、製品の納品が遅れても継続稼働できる状況である。

【産業建設委員会】

委員長 益子 慎哉 委員 成井小太郎

副委員長 菊池 勝美 〃 藤田 謙二

委員 黒沢 義久 〃 森山 一政

請願・陳情について

市民の皆さんの要望・意見を市政に反映させる方法として、請願や陳情があります。

この制度を利用して、市政に対する要望・意見を直接議会に伝えることができます。

提出方法の詳細については、議会事務局へお問い合わせください。

【提出の仕方】

1. 様式

請願書(陳情書)は、左記の様式を参考に作成してください。

2. 紹介議員(陳情の場合は必要ありません)

請願には、必ず1名以上の市議会議員の紹介を必要としますので、紹介議員の署名または記名押印を受けてください。

3. 提出先

請願書は、請願者本人またはその内容に詳しい代理の方が市議会(議会事務局)へ提出(一部)してください。

【書式例】

(表紙)

〇〇〇に関する請願

紹介議員 氏名 〇〇〇〇
(署名又は記名押印)

(内容)

〇〇〇に関する請願

1. 請願の趣旨
2. 請願の理由

令和 年 月 日

請願者(代表)

住所

氏名 (署名又は記名押印)
(外〇〇名)

予算特別委員会を開催

— 令和4年度一般会計・特別会計3件・
企業会計4件を審査 —

予算に関する議案第23号から議案第30号までを審査するため、予算特別委員会が3月9日に設置されました。議長を除く17名の議員が委員に選任され、3月16日と17日の2日間にわたり審査が行われ、一般会計の総額247億7,000万円、特別会計の総額122億1,249万4千円、公営企業会計の総額60億9,283万9千円、合計430億7,533万3千円について審査いたしました。

一般会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計については、賛成多数により原案可決すべきものと決定。その他5会計については全会一致により原案可決すべきものと決定しました。

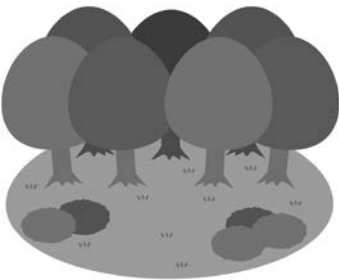


予算特別委員会 委員長 高木 将
副委員長 諏訪 一則

— 主な質疑内容 —

問 移動期日前投票所バス運行委託料の内容について

答 投票率の更なる向上を目指し、参議院議員選挙2回、市議会議員選挙1回、県議会議員選挙2回、スーパーマーケットにバスを利用した移動期日前投票所を開設する予定である。



問 森林整備委託料の内容について

答 将来の市の美しい景観をつくるため、民間企業との連携事業として、プラトーさとみの北側斜面に市民参加により、サトウカエデ等を植栽する「メープルリーフの森づくり」を実施する費用及び、里川町地内にある県との分収林のうち、伐採の終わった箇所への植栽と下刈りに要する費用である。

問 プレミアム商品券事業のプレミアム率や販売時期等について

答 プレミアム率20%、500円券の12枚綴りを32,000冊の発行を予定している。8月に募集し、9月に販売を行い翌年の1月末までを利用期間として予定している。

問 消防自動車購入内容について

答 風水害活動や人命捜索活動において、現有車両では進入困難な狭い道路や林道への進入を確保するため、機動性に優れた軽貨物ワンボックス型消防自動車の購入を予定している。



令和4年の改選時から適用

市議会議員定数18人から17人へ削減

議員定数検討特別委員会は、令和3年12月定例会において設置され、9人の委員により常陸太田市議会の議員定数について審議を重ね、3月22日の本会議において最終報告を行いました。

報告では、本市を取り巻く情勢は、地方税の減収や合併算定替え終了による地方交付税の減少、さらに本市の人口については、国立社会保障・人口問題研究所において2060年には約18000人まで減少が進むと推測されており、実際に本市における令和元年度の人口ビジョンの推計をはるかに超えるスピードで減少するなど、これまでにない大変厳しい状況にあります。

審議では、各委員がこうした状況を踏まえ、円滑かつ効率的で充実した審議がおこなえる議会運営を目指すことが、真の市民の負託に応えることになるという観点から、市議会基本条例第4条第2号に規定する議員の活動原則、「自らの資質を高める不断の研鑽によって市民全体の奉仕者、代表者としてふさわしい活動を行うこと」が最も大事であるとの認識を共有いたしました。

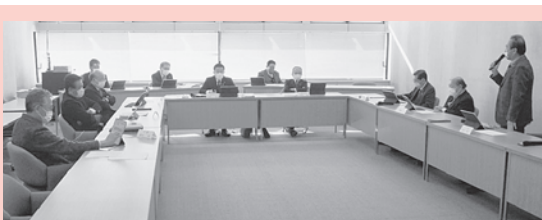
人口減少の推移、本年の改選時の想定人口、主な財政指標等による県内全市町村の決算状況から見た本市の財政状況のおかれた位置、本市が含まれる全国類似団体（Ⅱ-1）69自治体の一般会計における議会費の構成比や議員一人当たりの人口、面積、予算等の比較分析、そして、2024年までの本市の財政計画等の資料を参考に様々な視点から審議をしてまいりました。

各委員からは、「厳しい財政状況や想定をはるかに超える人口減少のスピードを議会としても考慮し1、2名は削減する必要がある」との意見が出された一方、「県内一広い面積を有し、定数削減は市民の意見が反映されにくくなる」、「全国の類似団体等の状況を見ても現時点では、定数を削減しなければいけない状況にはない」、「定数条例を改正した場合、選挙までの期間が短いのではないかな」等の多岐にわたる意見が出さ

れました。

最終的には、「本市を取り巻く厳しい情勢の考え方」では一致をみましたが、現状維持の意見と1人削減の意見に分かれたため、採決の結果、本委員会としては定数を1人削減の17人とし、次の一般選挙から適用するとの結論に達しました。

報告後、議員定数を削減する条例改正案が提出され、賛成多数で原案のとおり可決されました。新しい定数は令和4年8月の改選時から適用されることになります。



議員定数検討特別委員会

委員長	深谷 涉	副委員長	茅根 猛	委員	高木 将	委員	深谷 秀	委員	後藤 守	委員	藤田 慎	委員	菊池 哉	委員	勝美 一
委員	高木 菊	委員	深谷 益	委員	高木 将	委員	茅根 益	委員	後藤 守	委員	藤田 慎	委員	菊池 哉	委員	勝美 一
委員	高木 菊	委員	深谷 益	委員	高木 将	委員	茅根 益	委員	後藤 守	委員	藤田 慎	委員	菊池 哉	委員	勝美 一

令和4年第2回定例会 議員提案審査結果

議員提案

件 名	提 出 者	結 果
【議員提案第1号】 ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議について	提出者 深谷 涉 賛成者 深谷 秀峰、高木 将、後藤 守、成井小太郎、菊池 伸也、益子 慎哉	原案可決
【議員提案第2号】 常陸太田市議会議員の定数を定める条例の一部改正について	提出者 深谷 涉 賛成者 茅根 猛、高木 将、菊池 伸也、益子 慎哉、藤田 謙二、諏訪 勝美	原案可決

6月定例会開催のお知らせ

◇日程 5月30日(月)～6月10日(金)

◇場所・時間 市役所4階議場 午前10時～

月 日	会 議	事 項	月 日	会 議	事 項
5月30日(月)	本会議	開会・議案説明	6月6日(月)	常任委員会	総務委員会
6月1日(水)	本会議	一般質問	7日(火)	常任委員会	文教民生委員会
2日(木)	本会議	一般質問	8日(水)	常任委員会	産業建設委員会
3日(金)	本会議	議案質疑	10日(金)	本会議	委員長報告・採決・閉会

議会傍聴にかかる新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い

傍聴される方は、新型コロナウイルス感染症予防のため、マスク着用や手指消毒、傍聴席では間隔をあけて着席いただきますよう、ご協力をお願いいたします。なお、本会議はインターネット中継(生中継・録画中継)を配信していますので、ご視聴くださるようお願いいたします。

議会運営委員会

1月21日、第2回定例会の会期について審議し、「ひたちおおたお知らせ版」及び市内施設・各支所窓口へ掲示することとした。2月21日には第1日の日程、議案等付託委員会、一般質問・議案質疑の通告期限及び一般質問の方法・時間制限並びに議案質疑の方法、予算特別委員会の設置について。3月3日には一般質問通告者について。17日には、追加議案、最終日の日程、人事案件について協議を行った。

議会運営委員会

委員長	深谷 渉	副委員長	深谷 秀峰
委員	高木 将	委員	後藤 守
〃	成井小太郎	〃	菊池 伸也
〃	益子 慎哉		

議会日誌

- 1月14日 広報委員会・議員定数検討特別委員会
- 1月17日 文教民生委員会所管事務調査
- 1月21日 議会運営委員会・全員協議会・総務委員会所管事務調査・文教民生委員会所管事務調査・産業建設委員会所管事務調査
- 1月24日 広報委員会
- 2月2日 議会運営委員会・議員定数検討特別委員会
- 2月10日 臨時会・文教民生所管事務調査
- 2月16日 広報委員会
- 2月21日 議会運営委員会・令和4年度予算内示説明会・全員協議会・議員定数検討特別委員会・総務委員会所管事務調査・産業建設委員会所管事務調査
- 3月3日 本会議(開会・議案説明)・議会運営委員会
- 3月7日 本会議(一般質問)・議会運営委員会
- 3月9日 本会議(議案質疑)・議員定数検討特別委員会・文教民生委員会協議会・産業建設委員会協議会
- 3月10日 総務委員会・総務委員会協議会
- 3月11日 文教民生委員会・文教民生委員会協議会
- 3月14日 産業建設委員会・産業建設委員会協議会
- 3月16日 予算特別委員会
- 3月17日 予算特別委員会・議会運営委員会・全員協議会
- 3月22日 本会議(委員長報告・採決・閉会)・議員研修会

編集後記

議会だより第168号では第1回臨時会並びに第2回定例会の主な内容を掲載いたしました。依然として終息の見えない新型コロナウイルス感染症ですが、茨城県においても3月21日にまん延防止等重点措置が解除され、翌22日からはコロナ禍での新たな旅行スタイルと銘打った「いば旅あんしん割」が再開されるなど、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るべく支援制度が推進されています。ネクスコ東日本でも4月1日から「北関東周遊フリーパス」と題し、茨城・栃木・群馬3県の対象エリア内の高速道路が定額で乗り降り自由となるお得な割引商品を提供する等、観光振興策として注目されています。引き続き基本的な感染症対策を継続しながら、新しい生活様式での日常を取り戻していきましょう。今後も、市民の皆様に分かりやすく、読みやすい、親しまれる広報紙づくりに向け取り組んでまいりますので、よろしくお願いたします。

広報委員会

委員長	藤田 謙二
副委員長	深谷 渉
委員	高木 将
〃	菊池 伸也
〃	益子 慎哉
〃	菊池 信隆
〃	小室 勝美